



YMNだより

平成27年11月18日 第21号
発行 やまがたメイカーズネットワーク
(略称: YMN 代表 大津 清)
山形電波工業高等学校内 YMN 事務局

イベント「3Dプリンターを学ぼう！」開催しました

去る平成27年11月14日(土)午前10時～午後4時講師は、YMN 顧問の笠原照明氏(山形県次世代コンピュータ応用ネットワーク代表、涵養塾長)です。に、イオンモール天童において、イベント「3Dプリンターを学ぼう！」を開催しました。YMN が企画し、県立寒河江工業高等学校・県立天童高等学校の生徒の皆さんがイベントを担当しました。



3Dプリンターで、オリジナルの将棋の駒製作体験を希望者に対して行いました。イベントブースには、約500名が訪れ、高校生の説明を熱心に耳を傾けていました。大盛況なイベントでした。関係者の皆様に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

第2回「親子でプログラミング！」教室終了

去る平成27年11月8日(日)10:30-16:00に山形県産業科学館4階発明工房で第2回「親子でプログラミング！」教室を行いました。講師は、YMN 顧問の笠原照明氏(山形県次世代コンピュータ応用ネットワーク代表、涵養塾長)です。

内容は、スクラッチを使って面白いオリジナルのプログラムをつくり、発表会を行いました。創意工夫された楽しいソフトができました。発表会では、「面白い」「すごい」などの歓声があがりました。

参加者は親子4組10名でした。写真は発表会の様子です。

次回は、12月20日(日)に子ども向けプログラムを使って、虫ロボットをつくります。楽しみです。

ノートパソコンをお借りしましたNECパーソナルコンピュータ株式会社様、ありがとうございました。

参加者の皆さん、講師の先生、関係者の皆さんに厚く御礼申し上げます。



YMNが2015年やまがた公益大賞を受賞しました

去る平成27年11月13日(金)午後1時15分～午後4時にホテルメトロポリタン山形4階「霞城」において、山形公益大賞の授賞式及び活動発表会が行われ、YMNが「2015年やまがた公益大賞」を受賞しました。

活動名：次代を担う子どもたちに3Dプリンターを贈ろう！-教育用3Dプリンター導入プロジェクト-

活動概要：教育界・産業界・地域社会が連携し、地産地消の本県オリジナル3Dプリンターをつくるというアプローチから、山形県の“未来”を創るための人財育成や絆づくり、活力あるコミュニティの形成等、持続可能な地域社会を実現するための活動である。

皆様、ご支援、ご協力ありがとうございました。

・山形新聞2015年11月14日付に掲載されました。



「やまがた公益大賞顕彰碑について」

この顕彰碑は公益をキーコンセプトに制作いたしました。
銅のメタルは山形鋳物でつくられ、ささえ・つなぐ、をデザインしました。
木部はウォールナット、メイプル、カリンの3種の材料を用い、ささえ・あわせる、をかたちに表しています。最上地区の木工加工技術でつくられています。
デザイン・制作 NPO 法人 山形県デザインネットワーク